

ボランティア便り

川崎田園都市病院　ボランティア活動機関紙

vol.226　2026/10/16

お問合せはこちらへ

医療法人　若葉会　川崎田園都市病院
〒215-0023　川崎市麻生区片平1782
Tel: 044-988-1118　Fax: 044-988-0009
URL: https://kawadenhp.com　E-mail: volunteer@kawadenhp.com
担当：レクリエーションワーカー　山口・町田

活動報告

★当院においでくださっているボランティアの皆様の活動や患者様のご様子を紹介します！

9月5日(土)・12日(土)　患者様お誕生会



陽が沈むとどこからか鈴虫の鳴き声が聞こえ、秋の気配が感じられるようになった9月。今月も2日に亘り、院内の各病棟にてお誕生会を行いました。今回もそれぞれの会場での心温まるシーンをご紹介いたします。5日の4階西病棟では、ベッドにて参加された女性患者様が記念撮影にピースサインで応じてくださり、別の男性患者様からは「企画してくれて、ありがとう。」とご丁寧なお言葉を頂戴し、この会を楽しんでいただけたご様子にスタッフも嬉しい想いに溢れました。同日の3階東病棟には多くの患者様とご家族様がお越しくださり、どなたも「おめでとう。」というお祝いの言葉に柔らかなご表情をされ、ご家族様と見つめ合われるお姿が印象的でした。また3階西病棟では、普段は賑やかな場所を遠慮される女性の患者様も、レクワーカーのトーンチャイムによるお祝いの演奏『きらきら星変奏曲』にじっと耳を傾けお聴きくださり、最後には「とってもよかったよ。」と嬉しいご感想を届けてくださいました。続く12日に行われた2階東病棟と3階中央病棟の合同の会では、今年100歳を迎えられた方をはじめ5名の患者様をお祝いいたしました。穏やかに微笑みを浮かべられる女性の患者様や、嬉しさのあまり涙を目元に浮かべられる男性の患者様もおられ、温かな雰囲気に包まれたひとときとなりました。

ボランティア担当より（今月は認知症マフ作りのボランティア募集をご紹介いたします♪）

認知症マフ作り ボランティア募集



当院の患者様へ、先日も片平地域包括支援センターの「ロバ君クラブ」の皆様や地域の方々より、心のこもった手作りのマフをご寄付いただきました♪

「ロバ君クラブ」では、認知症マフ作りのボランティア活動のお仲間を募集されています。ご興味がございましたら、**紙面上部のお電話、またはE-mail**までご連絡ください♪

認知症マフとは？

認知症マフは様々な色のニットでできた筒状の製品で、その中にはリボンや編みぐるみの人形、アクセサリーなどが付けられています。そこに両手を入れ、毛糸や編みぐるみの感触、温かさをお感じいただくことで、認知症の方の心身の緊張をほぐす効果があります。

♪浜松医科大学発行の『Twiddle Muff（認知症マフ）活用ケアガイドver.2』とインターネットにてご検索いただくと詳細が記載されております。

季節の取り組み

7・8月企画レクリエーション『海』 内科病棟通常グループレク時間にて







7・8月は、『海』をテーマに、室内にいながらも夏の雰囲気を目や耳でも感じていただけるよう企画をいたしました。
はじめにご覧いただいたのは、さまざまな海の写真です。江ノ島・湘南や沖縄の白浜などの美しい砂浜だけでなく、岩場の海の写真もご紹介すると「岩を飛び越えて小魚を見つけたりしたよ。」と、懐かしそうにお話しくださる方もいらっしゃいました。写真鑑賞の後は、唱歌より『我は海の子』を皆様で歌唱し、さらに海にまつわる楽器の音色をお楽しみいただきました。“オーシャンドラム”は、丸く薄い太鼓で、傾けると中に入った小さな鉄の粒がザーと音を立て、寄せては返す波のような穏やかな響きを奏でます。お一人ずつ実際に音を鳴らしていただくと、「荒い波だったよ。」と力強く音を響かせる方もいらっしゃれば、そっと動かし静かな波を思わせる音を楽しまれる方も。続いてご紹介した“さざなみドラム”は、鐘のような美しい音色と水の波紋のような反響が特徴の楽器です。レクワーカーが大小2つのさざなみドラムを用いて『うみ～浜辺の歌』を演奏いたしますと、「綺麗な音だねぇ。」と目を閉じて聴き入られる患者様もいらっしゃいました。雰囲気を変え、海にまつわる豆知識クイズでは、“太平洋と南極海は、どちらがしょっぱい？（答え：南極海）”などの問題に「考えたこともなかったよ。」「知らなかった！」と、驚きと笑いの溢れるひとときに。他にも、地域の方がご寄付くださった実物の白浜の砂を、小瓶に入れて見ていただきました。砂の中に混ざる小さな貝殻のかけらを見つけられ「昔、海で子供と色々拾ったわ。貝殻とか、シーグラスとか。」と思い出を教えてくださる方も。最後は皆様で『浜辺の歌』を歌いました。ピアノの軽やかな音色に、皆様の優しく穏やかな歌声が重なりました。

9月『中秋の名月』 内科病棟通常グループレク時間にて



9月の内科病棟では『中秋の名月』をテーマに、グループレクリエーションを行いました。お月見の際、ススキや収穫したお米で作ったお団子、旬の果物などをお供えするのは、今年の実りに感謝するためだと言われています。「お月見のお団子は飾りましたか？」とお伺いしますと、懐かしそうにご経験をお話しくださる方も。今回は、当院関係者の方からご寄贈いただいた『三方』（お団子を乗せる土台）に紙を丸めた玉をお団子に見立て、飾り付けを致しました。さらに、「お団子はいくつ乗っているでしょう？目測力で当ててください！」とクイズも出題し、「えー、何個だろう！？」「20個くらい？」と、皆様から楽しそうな声が飛び交う一幕も。昔ながらの風習を思い出しながら、賑やかなひとときをお過ごしいただきました。

これからの活動予定

10月31日(土)	15:05～	ロビーコンサート	ご出演：桐蔭学園和太鼓部（和太鼓）
11月14日(土)・28日(土)	病棟毎に	患者様お誕生会	
11月21日(土)	14:00～	ロビーコンサート	ご出演：トリオ・アルペジオ（ピアノ・トリオ）
12月5日(土)・12日(土)	病棟毎に	患者様お誕生会	

★お誕生会・各イベント　⇒開始時間・会場等、詳しくは院内掲示を御覧ください。